

## H-1B ビザガイドンスシート

### I. H-1B ビザの概要:

H-1B ビザは非移民ビザで、米国企業が理論的または技術的専門知識を必要とする専門職種に外国人労働者を雇用することを許可するものであります。

### II. H-1B の雇用主資格:

H-1B ビザのスポンサーとなるには、雇用主は以下の条件を満たさなければなりません:

- ❖ 専門職を提供する米国の雇用主であること。
- ❖ 労働条件申請書 (LCA) を労働省に提出すること。
- ❖ 実勢賃金または同様に雇用される労働者に支払われる実際の賃金のいずれか高い方を支払う。
- ❖ 類似の役職に就いている米国人労働者の労働条件に悪影響を及ぼさないこと。

### III. H-1B 申請資格の仕組み:

従業員が H-1B ビザの資格を取得するためには:

- ❖ 米国の雇用主から専門職種の仕事のオファーがあること。
- ❖ 職務に特化した学問分野の関連学士号を有するか、経験に基づいて米国の学士号に相当する学位を有すること。
- ❖ 職務に特有の追加要件を満たすこと。

### IV. H-1B のトランスファー:

すでに H-1B ビザを保持している従業員は、以下の方法で新しい雇用主に移籍することができます:

- ❖ 米国の別の雇用主から新しい仕事のオファーを得ること。
- ❖ USCIS に新たな H-1B 申請書を提出すること。
- ❖ USCIS が申請書を受理、または承認した時点で、新しい雇用主のもとで就労を開始すること。

### V. H-1B の延長:

H-1B ビザは以下の場合に延長することができます:

- ❖ 雇用主は引き続きビザ保有者を雇用する予定であること。

- ❖ 従業員は H-1B ステータスを維持し、すべてのビザ要件を満たしていること。
- ❖ 雇用主が現在の H-1B ステータスが切れる前に USCIS に延長申請を行うこと。

#### VI. H-1B のステータス変更:

別の非移民ステータスから H-1B ビザへの変更には、以下が含まれます:

- ❖ 米国の雇用主から H-1B の仕事のオファーを得ること。
- ❖ USCIS にステータス変更を要求する H-1B 請願書を提出すること。
- ❖ USCIS の承認後、就労開始。

#### VII. H-1B の抽選:

需要が高いため、H-1B ビザの取得には抽選が行われます:

- ❖ USCIS は、申請件数が年間割当数（キャップ）を超えた場合、ランダムな選択プロセスを実行します。
- ❖ 抽選は、通常学位免除と上級学位免除の上限を満たすのに十分な数の請願書を選出します。
- ❖ 選ばれなかった請願書は返送され、選ばれた請願書は手続きに進みます。

#### VIII. 追加情報:

- ❖ 事前に計画を立て、すべての書類が完全かつ正確であることを確認してください。
- ❖ USCIS の発表や期限に関する最新情報を入手してください。
- ❖ 手続きのガイダンスとして移民弁護士に相談することも検討しましょう。

**ご注意:** このガイダンスシートは、H-1B ビザ申請手続きの大まかな概要を説明していますが、申請者は常に USCIS の公式 ガイドラインを参照し、ケースに応じた法的アドバイスを求める必要があります。